

八重山地区

9月3日(水)、石垣市市民会館中ホールにて令和7年度八重山地区労働衛生大会を行い、46事業所85名が参加しました。

八重山地域産業保健センターの宮良代表の開会あいさつの後、労働基準協会八重山支部安全衛生部会員を筆頭に、参加者全員で全国労働衛生週間のスローガンの指差唱和を行い労働衛生の意識を



高めました。

主催者を代表して米盛労働基準協会八重山支部長があいさつの中で「この大会を機に職場における労働衛生の意識をより一層高めるとともに、労使一体となって職場環境の改善に向けて取り組みを強化することを期待したい。」と呼び掛けました。

津田八重山労働基準監督署長、中山八重山市町会会長代理の宮良石垣市農水商工部長及び高江洲沖縄県八重山事務所長から来賓あいさつがありました。そして同監督署神谷監督・安衛課長からは労働衛生週間の取り組みについて説明がありました。

その後、産保センターメンタルヘルス対策・両立支援促進員の御子柴由紀子氏より「誰もがいきいきと安心して働ける職場づくりに向けて」と題した講演があり、八重山保健所健康推進班班長竹本のぞみ氏からは「脂質異常症」の特別講演が行



われ、健康管理と生活習慣病の重要性についての説明がありました。

大会宣言は、建災防沖縄県支部八重山分会の照屋副分会長により読み上げられ、参加者全員の総意により採択されました。最後に港災防沖縄総支部八重山支部の高那支部長の閉会あいさつで健康職場を誓いました。

【宮良博文前八重山支部長を悼む】

本年6月12日の総会まで八重山支部長を務めていただいた宮良博文氏は病氣療養中のところ、6月21日に逝去されました。

平成15年に当協会八重山支部の運営委員に就任され、平成16年から7年間副支部長を経て平成23年より支部長を務め、長年にわたり、当協会全体の活動や助言指導を行ってきました。さらに長期間、玉掛けを始め、多くの技能講習の講師を務め八重山地区の事業場の資格取得及び安全意識の高揚と安全衛生水準の向上に尽力していただきました。

今年度9月の全国産業安全衛生大会では緑十字賞の受賞が決定していたところ、奥様の宮良久美子様が授賞式に出席されました。

これまでの多大なる貢献とその功績に感謝するとともに、故人のご冥福を会員一同心よりお祈り申し上げます。

